

第5次結城市総合計画実施計画策定及び行政評価シート

担当部署	部局名	保健福祉部		
	課名	健康増進センター		
	係名	管理係		
	記入者		電話(内線)	32-7890

<b>1. 事業の概要</b>		(1) 事業種別 [新規又は継続]	継続	(2) 事務事業 の名称	健康づくりフォーラム事業	(3) 事業の 優先度	A
(4) 総合計画での位置づけ		① 事業の区分		⑥ 事業主体		市	
② 施策コード		11101 (総合計画掲載 <sup>ハ</sup> - <sup>ジ</sup> 49 <sup>ハ</sup> - <sup>ジ</sup> )		(7) 予算・ 財源等 の種別		事業の性質 一般事業費(ソフト事業)	
基本目標(政策)		1ともに支えあい、安心して暮らせる社会福祉の充実(保健・福祉)		会計区分		一般会計	
基本施策		1-1健康で安心して暮らせる保健福祉の充実(健康・医療)		財源区分		国県補助	
施策		①健康づくりの推進		予算科目		款 4 項 1 目 4	
施策内容		1健康づくり活動の推進		予算書上の 事業名称		健康増進計画推進事業費 (予算書 104 <sup>ハ</sup> - <sup>ジ</sup> に掲載)	
(5) 事業期間		開始 20 年 3 月から 終了 年 月まで ( 力年)		(8) 事務分類		自治事務	
				根拠法令		健康増進法	

<b>2. 事業の目的及び内容</b>	
(1) 対象 (だれに対して・何に対して行うのか)	(3) めざす姿 (意図・どのような状態になるのか)
市民	結城市健康増進計画後期計画に基づき、市民の健康づくりを推進し、壮年期の死亡数の減少や、健康寿命の延伸を図る。
(2) 手段 (事業内容・どのようなことを行うのか)	(4) 事業開始のきっかけや他市の状況など (※ 1-(8)事務分類が法定受託の場合は記入の必要なし)
健康づくりの施策の方向性を示す健康増進計画後期計画に基づき、健康づくりを推進する。そのためには、結城市の健康状態(現状)及び健康施策を周知し、個々が健康づくりに取り組めるよう支援する。 ・健康増進計画後期計画の進捗管理(取り組みや実績評価) ・健康づくりフォーラムを開催し、市民の健康意識を高める。 ・平成28年度に市民アンケートを実施、平成29年度に第2次健康増進計画を策定予定	平成27年3月現在、健康増進計画を策定していない市町村は、44市町村中1市町村のみである。さらに、17市町村は、第2次健康増進計画を策定している。

(5) 事業をとりまく環境の変化(社会環境、市民ニーズ等)や市民・議会の要望、意見等とそれに対する対応  
平成25年度に、国民の健康増進の総合的な推進を図るための基本的な方針として、健康日本21(第2次)が策定された。また、県でも平成25年度に第2次健康いばらき21を策定した。これらの計画との整合性を図りながら、平成25年度に結城市健康増進後期計画を策定し、計画に基づいた健康づくり施策を展開する必要がある。

<b>3. 事業コスト</b>
行政評価 → 実績内容の評価 → 検討・改善 → 検討・改善内容を反映 実施計画

	予算内訳	実績額(千円)		当初予算額(千円)			計画額・見込額(千円)		
		27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度			
(1) 事務事業費の コスト	事業内容								
	報酬	27	78						
	報償費	37	90						
	需用費	105	387						
	役務費	0	394						
	委託料	0	1,591						
	使用料及び賃借料	30	28						
	合計	199	2,568						
	国庫支出金(千円)		60						
	県支出金(千円)		60						
地方債(千円)									
その他特定財源(千円)									
一般財源(千円)	199	2,448							
合計(千円)	199	2,568							
補助・起債制度名		健康増進事業費補助金(フォーラム部分2/3)							

#### 4. 指標の検証（活動指標・成果指標）

指標の名称		単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
<b>(1) 活動指標（実施した事業の内容）</b>							
指標名	健康づくりフォーラム実施回数	目標値		1	1	1	1
		実績(見込)値	1	1			
指標名	健康づくりフォーラム健康機器数	目標値		7	8	9	10
		実績(見込)値	7	7			
<b>(2) 成果指標（事業実施によるめざす姿の達成度）</b>							
指標名	健康づくりフォーラム参加者	目標値		180	190	200	210
		実績(見込)値	182	180	182	182	182
		達成率	86.7 %	85.7 %			
指標名	健康づくりフォーラム健康チェック参加者	目標値		100	150	150	200
		実績(見込)値	129	100	150	150	200
		達成率	64.5 %	50.0 %			

#### 5. 事業評価

(1) 平成27年度の行政評価結果をうけて、平成27年度に取り組んだ改革改善点があれば記載してください。  
 市民の健康に対する関心は高まっているが、依然として市民全体に健康への意識啓発が必要である。健康意識をより高めるために、健康づくりと食育の講演会を一体とした健康づくりフォーラムを開催した。

#### (2) 項目別評価

評価項目・客観的評価				理由
必要性	事業の必要性	A	必要性は高い	健康づくりの施策の推進、計画の進捗管理は不可欠。
妥当性	実施主体の妥当性	A	妥当である	計画策定後の取り組みが重要となり、行政が市民と一体になって行う必要がある。
	手段の妥当性	A	妥当である	単年度評価を行い、事業の見直しをし検討する一方、市民の健康意識を高めるイベントは意義がある。
効率性	コスト効率 人員効率	B	どちらとも言えない	計画の進捗管理を今後の推進に活用して効果的な計画の推進を図る必要がある。
公平性	受益者の偏り	B	どちらとも言えない	健康づくり施策等に市民の声が反映できるよう工夫する必要がある。
有効性	成果の向上	B	どちらとも言えない	市民、行政ともに健康づくりの意識啓発の効果はあがってきているが、まだ顕著な成果は表れていない。
進捗度	事業の進捗	A	順調である	後期計画に基づき健康づくり施策が展開されており、取り組みは順調である。

(3) 総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください。  
 後期計画の単年度評価結果を今後の各施策推進のために結果を活用して効率的に計画を推進する必要がある。健康づくり施策の実施事業数は増加しており、目標に近づいている指標も増えてきているが、まだ取り組みが不足している部分について働きかけが必要となる。

(4) 対応策・提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか？  
 後期計画の単年度評価を活用して事業を見直し等を実施することで健康づくりの推進につなげる。健康づくりフォーラムは市民の健康づくりへの意識を醸成する機会として効果的であるため、今後も内容を充実して実施する。平成28年度より、市民の健康づくりを応援するため市HPに健康サイト(健康キラキラ)をアップする予定。

#### 6. 事業の方向性判断

評価主体	28年度以降の事業の方向性	評価理由・根拠
(1) 記入者評価 記入者が評価を行う	<b>改善・改革しながら継続</b> (成果向上・コスト維持又はコスト削減、成果維持・コスト維持又はコスト削減)	注) 記入者は「5. 事業評価」を記載するため、この欄は未記入で結構です。
(2) 一次評価 担当課長が評価を行う	<b>改善・改革しながら継続</b> (成果向上・コスト維持又はコスト削減、成果維持・コスト維持又はコスト削減)	平成29年度計画策定に向けて、準備を進めていくとともに、計画に基づき市民一人ひとりの健康意識が高まるよう広報活動を推進する。計画の進捗については、最終年度となるため、評価を実施する。
(3) 最終評価 企画調整会議において評価を行う		上記評価のとおり。